

広報よもぎた

内容

- '83年の展望・新年のあいさつ……………2
- 行政懇談会・きめ細かな行政を推進……………3～5
- 人権・保健婦だより・郷土の歴史……………6～7
- むらの話題・村民祭……………8～9
- 青少年の主張……………10～11
- 社会福祉協議会・70歳以上は老人保健で
手製の防犯ポスター・公給領収証……………12～13
- 談話室・ヤングメッセージ・折々の歌
とっちゃ元気ですか……………14～15
- 戸籍の窓口・ミニミニ情報……………16

No. 148



■工事概要

工種	数量
施工延長	2,370.0m
波返護岸工(海岸用)	9.0m
波返護岸工(河川用)	65.0m
胸壁護岸工	377.0m
積ブロック工	3,558.0m
帯工	16 基
落差工	2 基
国道橋	1 橋
村道橋	1 橋
農道橋	2 橋
林道橋	1 橋
水路	1 橋

流域に豊かな実りを

蓬田川災害関連事業 記念碑を建立

蓬田川は村のほぼ中央に位置し、古くから平野部の水田約三二〇畝を潤してきた重要な河川です。

ところが、昭和五十四年六月二十日、二十一日にかけての豪雨で、未改修であった蓬田川が氾濫。流域の穀倉地帯は大災害を受けました。

下流部は人家が密集している集落です。村ではただちに災害関連事業として国に申請し、翌年二月から全面改修工事が始まりました。総事業費は約十二億円。三か年にわたる工事で、蓬田川は豊かな実りをもたらす清流に生まれかわりました。

村ではこの大工事を記念して、蓬田川下流に石碑を建立。十一月十五日には、この事業にたずさわった多くの方が出席し、除幕式を行いました。

郷沢以北に農免農道を整備

村民の皆さん新年おめでとうございませう。昭和五十八年の新しい年を迎えるにあたり、今年こそはと決意を新たにしているところでです。



蓬田村長 森 初男

思えば、昭和五十四年五月一日付で村長就任以来、同年六月の集中豪雨で蓬田川が今までにない災害を受け、延長二、三七〇メートル、総工費約十二億円の災害復旧工事が昭和五十七年三月に竣工したことは、各関係機関のご支援はもとより、地元地権者のご協力の賜と敬意を表する所でございます。

さらに、五十五年、五十六年と、大凶作が続きました。五十七年こそは大豊作にと努力して

きましたが、不順天候には勝てず、平年作を下回ったことは、農家の皆さまにとって心痛いばかりかと、心からお見舞い申し上げます。

村においても政府においても農業をとりまく状況は、たいへん厳しいものがあります。しかし、対応すべきことは精いっぱい進めてきました。今後ますます農業振興を図るため、水田利用再編を含めた稲作、畜産、水産の複合経営を推進し、農家の

きましましたが、不順天候には勝てず、平年作を下回ったことは、農家の皆さまにとって心痛いばかりかと、心からお見舞い申し上げます。

新年度は、郷沢以北高根線までの農免農道事業、郷沢地区土地改良事業、広瀬橋かけ替工事、広瀬川改修工事などが進められます。今後も、行政懇談会などで住民の要望に耳を傾け、皆さまに満足のいただける村政へと全力を尽します。

生きがい に満ちた村づくり

一九八三年の新春を迎え、謹んで、お祝いを申し上げます。

村民の皆さまには、日ごろ学校教育や社会教育の向上、地域文化の振興にご尽力をいただき、



教育長 武井 一郎

厚く敬意と感謝の意を表す所でございます。連年続いた冷害も、序々に作況が好転しつつあることは、心ひそかにお喜び申し上げます。

ところが、ふとした心のゆるみから非行に走ってしまう子供がいることは、誠に残念なことです。小・中学校については、校長の指揮監督のもと、全職員

一致協力して児童生徒との心の触れあいを深めていきます。さらに、学校・家庭・地域社会の連携を密にし、地域ぐるみで健全な青少年の育成を目指したいと思っております。

今日、物質的豊かさにもまして、生命の充実感、生きがいで

行財政事情はまことに厳しくなっています。このような中で、教育はその基礎をいよいよ引き締めていく考えです。

学校教育は、児童生徒一人ひとりの学力向上を図ることはもちろんですが、人格形式にとつても、最も大切な時期です。

教育行政にとつても、厳しい条件下です。しかし、次代を担う青少年は、心身ともに健康で伸び伸びと育てたいものです。豊かな情操と創造力を持つこの子供たちは、やがては郷土や社会に貢献できる成人となること

でしよう。

「生きがい に満ちた、活力ある村」づくりを、教育を通して村民の皆さまと一緒に、取り組んでいきたいと思っております。どうか今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

本村の教育が、すべて成果ある年でありますように。また、皆さまがたのご活躍を期待し、年頭のあいさつといたします。

きめ細かな行政を目指して



我が村では、村民の要望や各部落の抱えている課題を総合的に取り上げる場として、行政懇談会を開いています。今年度は十一月十八日に開かれ、各部落の区長・行政連絡員・班長が一同に集まりました。

この集会で出された意見は、きめ細かな村政の運営と、長期的視野に立つた行政企画のたたき台として活用されます。広報紙や回覧板、有線放送による一方通行になりがちな広報活動に対し、直接住民と対話する広聴活動としての役目もあります。

長科地区 農村公園の後ろに 柵をつけてほしい

- ① 農村公園の前の方には柵をつけているが、後ろ側がない。危険なので柵の設置を。
- ② 長科川北側の国道から通学

路間の道路整備を。

- ③ 環境整備事業の排水路工事はいつ着工し、いつ完成するのか知らせてほしい。
- ④ 長科裏通り線は通学路としてかなり利用されています。ところが外灯がありません。ここに外灯を設置願いたい。

答

- ① 道路に面した方は危険性もあり、とりあえず柵をつけました。予算の都合で後ろはまだ未設置です。できるだけ早い機会に検討します。
- ② 土木建設課で調査しました。ここは幅員がなく、北に片方が低くなっています。人が歩くだけの道路にするのは簡単ですが、せつかく道路をつくるとなれば、車も通れるし除雪も可能な道路が理想です。除雪には四辺の道路幅が必要です。問題は、この場所が拡幅可能かどうかです。やるとなれば住宅の移動もあります。担当課と今研究中であり、どのような道路にするかは、部落でも相談してその結果をもとに、みなさんの要望に応えます。
- ③ 事業費の関係で、昭和五十

阿弥陀川地区

部落内の 側溝整備を

- ④ 八年度に計画しています。
- ④ 防犯灯は年次計画で村内に設置しています。今回東北電力から二基寄贈がありました。これの一基を長科裏通り線につけます。

- ① 青木長右工門宅上の横通りの水路工事をしてもらいたい。流れが悪く、雨のたび畑にまで水がたまる状態です。
- ② 青木宗雄宅前の横道路を拡幅してもらいたい。出口も狭くなっている。
- ③ 八戸倉次郎さんの宅地と国道の境に側溝がないため、国道の水がそのまま流れ込みます。ここに側溝を新設願いたい。
- ④ 津軽線西側、森千代吉さん付近の横道路ですが、北側へ来れば片くずれしているし幅も狭い。補修できないものか。

答 ① 二、三年前から話があり、検討の結果、今年測量して、昭和五十八年度に約三五〇㊦実施する計画です。

② 拡幅となれば、用地買収可能であるかが問題です。モデル事業は昭和六十年年度を目標に終わる予定ですから、これをメドにしたい。

③ 現場を確認したら、国道と八戸さんのブロック塀との間に側溝が入っていませんでした。来年度県へ要望し、側溝を入れるようにします。

④ 車がじゆうぶんに通れるには四㊦以上が必要です。拡幅を検討努力します。

蓬田地区

有線放送を早く

新しい設備に

① 有線放送は役場と村民をつなぐものとして非常に役立っています。ところが近ごろ老朽化のせいか聞こえない場所があります。村では検討中と聞いていますが改善を要望します。

② 蓬田部落では部落有地の一部をゴミ捨て場に活用しています。昨年の例では、村工事の残がいも捨てられ、あと数年で部落のゴミ捨て場は満杯になりそうです。できるなら営林署から



… 老朽化してきた有線放送施設 …

山を払い下げるなどして、村営のゴミ捨て場をつくっていただきたい。

③ 部落内の村道はほとんど舗装しているが、フタのない側溝があります。今年も子供が自転車ごと側溝に落ちました。場所は蓬田八幡宮の石碑のあるところから入り、蓬田土地改良区の幹線道路へ抜ける場所です。調査してフタをつけてもらいたい。

さらに、蓬田土地改良区幹線道路の津軽線から海側の所ですが、南側に全部ガードレールがあつて、北側は半分しかない。坂でもあり危険なので全部取り付けてほしい。

② 蓬田川から青森側へ約五百

㊦護岸があるが、ここから蓬田精米所までの区間は護岸が切れています。武井豊作さんの下はかなり浸食されているので、護岸の設置をお願いします。

答 ① 有線放送は耐用年数を過ぎています。新農業構造

改善事業で新しい放送施設をつける計画でしたが、主体となる農業施設がまだ決まっています。これが決まらなると、あの環境整備や放送施設は実施できません。これからの農閑期を利用して、農業施設面を検討します。

どうしてもこの事業で不可能なときは、別な制度の防災無線ということも考えています。村内あちこちで故障が多いと耳に

していますが、しばらくの間我慢願います。

② 村営ゴミ捨て場となれば、国有林野を借りることにになります。これも一つの案としていいが、一か所にまとめていいの、二、三か所に分散すればいいの、いろいろ問題があります。

一年に一、二回焼却し、そのあとを役場のブルドーザーで押してくれというのであればいつでも応じます。この件については、十一月二十六日の部落長会議でもう一度話し合います。

③ 初めのころは事業費が豊富であり側溝にフタをかけたものです。ここ数年事業費が減り、国でもフタは出入口のところだけしか認めなくなりました。土地条件により側溝が深いところもあります。側溝に全部フタをするとなれば、かなりの金額になるので、もう少し検討の時間をください。

ガードレールの北側が一部切れているのは事実です。急斜面で危険性もあります。担当課と検討し解決します。

④ 護岸は国の直轄として建設省が進めています。蓬田村の海岸は年間一億三千万円程度の配分です。この予算では年間百㊦しか護岸が伸びません。

現在長科五〇㊦、阿弥陀川五〇㊦の割合で工事中です。阿弥陀川はあと八〇㊦残り、長科は

二五〇㊦残っています。阿弥陀川が来年一年でほとんど終わるので、蓬田はその後になります。昭和五十九年度の着工を考えています。

郷沢地区

駅から中学校通りへ

抜ける道の整備を

① 福田石松宅の後ろの排水溝は流れが悪く、水があふれて宅地に入ってきます。広くすると、高くすると改善願いたい。

② 掛村貞朝宅と隣の間に側溝を入れてほしい。

③ 郷沢駅から中学校へ行く道路の整備を。中学校、村営住宅、神装、診療所、漁協がある地区で、この道路はたいへん利用されています。学校で事業があるときは、ゾロゾロ線路を横切って歩く状態です。

答 ① 郷沢地区は現在、国道に歩道設置工事を進めています。この工事に合わせて直す計画です。

② 護岸工事をした際に、海の方には排水路を入れています。隣地との件があるので、現場を調査し検討します。

③ ここは道路の幅員のことで解決ができません。役場としては九尺道路、関係者は六尺道路



……広瀬の船揚げ場……

ということ、三尺のところ、話がまとまらない状態です。昭和三十四年に今までの道路を改め、新道の幅員を決めた議決書があります。話し合いを再開するには、もう少しばらく時間がかかります。

瀬辺地地区

農免道路の

見通しは……

- ① 農免道路の現状と今後の見通しについて説明願いたい。
- ② 遊園地の促進状況について知らせてほしい。

答 ① 農免道路は国道から五百以上離れていなければならぬという規制があります。今のところ五十八年度は許可になると確信しています。事業費も大きく、約四億五億の見通しです。予定コースには水田あり山あり家あります。実施の際には、地権者と部落の協力をお願いします。

② 遊園地は新農業構造改善事業の中に入れて、瀬辺地観音様と広瀬にまたがる地区に計画しています。ところがこの事業の農業施設が決まっていけないので遊園地に着手できません。もう少しばらくお待ちください。

広瀬地区

船揚げ場の

改修工事を

① 広瀬の船揚げ場は、村内で最初に設置されたもので、もう使用に耐えない状態です。護岸工事をやってからでないと船揚げ場の着工はできないとこれまで説明を受けましたが、漁師にとって船揚げ場は生活に密着したものです。

広瀬は夏泊半島の切れ目にあたり、ヤマセの強い所です。台風の時船が自動的に降りてしまったこともあり、一年でも早く着工してほしい。

- ② 広瀬川河川改修について
- ③ モデル事業工場の促進を
- ④ 川崎清衛宅前に道路を新設してほしい。

答 ① 建設省の事業費の関係、他町村との関係があり、のびのびになっています。不便ながらも一応造ってあるので、どうしても後回しにされがちです。努力しますので、もう少しお待ちください。

② 以前から土木事務所が橋のかけ替えを交渉していたところ、川の改修をやる事が決まりました。昔の森林軌道跡付近から要望したのですが、他町村との

子算のやりくりで、国鉄の下からやることになりました。

③ 高根道路から広瀬川のところのモデル事業です。ここは実施の予定で調査したところ、用地買収などの問題で最終的には決めれないと部落から返事がありました。こういう経過がありました。計画からはずれています。モデル事業の最終年度までは部落の協力をえてもう一度交渉し、解決の方向へ持っていきたい考えです。

④ 村が用地買収を進めるとき、田、畑、原野、山林、宅地はいくらと価格を示して協力をお願いします。広瀬だけ特別な単価というわけにいきません。ここは村の単価と折り合わない点があり、現在検討中です。

高根地区

公民館前の駐車

場の整備を

① 高根公民館前の駐車場に砂利を入れて整備してほしい。そばの側溝にもフタをつけてもらいたい。

② 河川護岸工事の促進と高根橋工事をしてほしい。

③ 高根の村営住宅の件

答 ① モデル事業で五十八年度にやろうかと検討中です。

② 高根川については、これから十数か所発注する予定です。高根橋は今のところ無理です。

③ 村営住宅は現在四戸入居し、あとは人が住める状態ではありません。地権者はこの土地を早く分けた意向のようですが、地権者と入居者の話し合いがついて同意を得られるものであれば検討します。

その他の

① 社会福祉協議会の法人化について。

答 社会福祉団体に属する人は、現在約六百人います。

この人たちが行政の力だけでなく、各団体の意見をじゅうぶん反映させて事業を進めるために法人化することに決まりました。その手続きについては十月十八日付で県の方へ認可申請しています。国からの認可は約二か月かかります。十二月二十日ごろには認可になると思います。

協議会には団体を指導する専門員が必要で、瀬辺地の山館金太郎さんが決まっています。事務所は中央公民館の二階の一部屋を借りる予定です。国の認可がくれば、正式に発足します。

相手の立場を考えて

憲法では国民の基本的人権を、「侵すことのできない永久の権利」として、私たち一人ひとりに平等に保障されて

います。
今日基本的人権と呼ばれる権利や自由は、歴史的には信仰の自由を主張することから



……「おはよう」のあいさつかわす道路ばた……

始まり、次いで身体の自由、言論の自由の要求へと進み、やがては経済活動の自由、政治的自由など憲法にみられるさまざまな権利や自由が次々と基本的人権の中に加えられてきました。

しかし、基本的人権は憲法によって初めて認められたものではありません。先人が苦勞し、努力し、一つ一つ認めさせていったのです。人権を守るのは、人権の持ち主である私たちです。

私たちは一人では生きられません。常に大勢の人と共に生活しています。その中で、自分一人の利益にとらわれたり、相手の立場をふみにじったり、人権尊重の意に反しませんでした。お互いの気持ちや立場を認め合う、豊かな人間関係をつくりましょう。

困ったときは……

家庭内のもめごとや相続、近隣問題などでお困りの方は、次の人権擁護委員にご相談ください。

- 坂本 繁男 (中沢)
- 清水 信造 (蓬田)
- 木村 金助 (瀬辺地)

保健婦だより 高血圧 注意報

家事や洗面はお湯にしたいものです。

③ 脳卒中の発作を起こす場所にトイレがあげられます。夜間トイレに立つときは、丹前やガウンなどをはおり、暖かくしていかなければなりません。

2. おふろの入り方

血圧の高い人にとっては、ふろが危険だというのはなく、入り方に気をつけなければいけません。湯舟につかるときは、ガボツと入らず、必ず心臓の下まで入り、次に肩まで入ります。

熱い湯や長湯をさけ、入浴前後の体の調子や保温にも注意が必要です。

3. 正しい治療を受けよう

高血圧の初期や合併症のない人は、生活上の注意で薬を飲まなくてもよい場合がありますが、定期的に医者に診てもらわなければならない薬があります。

薬を飲んでいる人は、自分勝手に飲んだり飲まなかったりせず、医師の指示に従いましょう。しばらく治療を受けていない人は、一度診てもらわうようにしましょう。

4. 月に一度は血圧測定

ふだん自分の血圧がどのくらいあるかわからない人、血圧を測っていない人たちも、月に最

寒さも本格的になってきたこの季節に、特に気をつけなければならぬのが、血圧の高い人たちです。

寒くなると血圧が高くなるといのは、手や足先、皮膚の細い血管が寒さで縮んで細くなり、心臓から送られた血液がもどりにくくなって、心臓がより強い力で送り出してやらねばならないからです。

ふだんから血圧が高いといわれている人は次のことに注意して、冬期間多発する脳卒中の予防につとめましょう。

1. 寒さとトイレに注意

① 高血圧の人が寒い所で仕事をしていたために、脳卒中をおこすことがあります。特に暖房のきいた部屋から戸外に出る場合は、気温差が二〇度以上になることがあります。冬の外出は必ず帽子、マフラー、手袋が必要ですよ。

② 急に冷たい水を使ったりするものも血圧を急上昇させます。



郷土の歴史

No.24

縄文人の遺物 土偶

縄文時代の人々は、あらゆる自然物や自然現象に精霊がやどっていると考えたのだろう。人々は呪術によって災厄をさけ、豊かな収穫を祈ったと思われる。それを物語るのが、土偶・土面・土版・石棒などの道具で、東日本に多くみられます。土偶は人の形につくった土製品で、四〜五センチの小さいものから、

三〇センチをこえる大型のものまであります。わが村の長科堤の丘陵地帯からは、多くの土偶が出土。写真の土偶は、ここからみつかったもので、縄文時代中期のもので、

ごらんとおり、首と手足はありますが、二つの乳房から女性であることがわかります。胴の部分には、いれ

ずみのような文様が入っています。手の部分には、ヒモを通すように穴があけられていて、持ち歩くようにも使われたのでしょうか。

土偶の大部分は、故意に手足をもぎとつたような状態で発見されます。写真の土偶もそうです。病気やケガなどの災いを土偶に転嫁しようとしたのか。それとも、土偶は女であることから、女性の子供を生み育てる力を神聖化したものなのか、いろいろ想像をめぐらすことができます。

土偶を何に使ったかには諸説がありますが、おそらく人間の繁栄と動植物の豊穰を祈る呪術の道具であっただろうと解釈されています。

低一回は血圧を測りましょう。毎月一度、各部落公民館で健康相談を行っていますから、測定結果を血圧手帳に記録し、自分の血圧レベルを知っておきます。健康相談を行う際には、有線放送や回覧板を回します。ぜひおいでください。

宴会やはしご酒は、心身に疲労をもたらします。ほどほどにしましょう。

6. ゆったり気分
過労や興奮、心配ごとで悩んだり、精神的なストレスもよくありません。ちょっとした心の動揺でも血圧は上昇します。ゆったりした気持ちで毎日を過ごしましょう。

5. 食生活に気をつけて

生活習慣がからんで実行しにくいのが食事です。偏った食べ方をせず、塩辛いもの（つけもの・塩辛・たらこ・すじこ）を今食べている量よりも少なくしていく努力が必要です。

年の暮れ、お正月はお酒を飲む機会が多くなります。アルコール類が高血圧や合併症の発生に関係するという確かな証拠はないようですが、夜遅くまでの



58年度
保育所入所
申請受付 けます

- ①入所該当者
昭和52年4月2日から } に生まれ
昭和56年4月1日まで } た者
- ②受付期間
昭和58年1月12日・13日(2日間)
- ③受付場所
蓬田村役場 2階会議室
- ④持参するもの 印鑑・健康保険証
給与所得の方は、57年分給与所得の源泉徴収票の写を必ず持参ください。

第二回実村民祭

初出場の婦人コーラス（指揮は蓬中池田教頭先生）



年に一度の 収穫祭

11月20～21日・村民祭

十一月二十日と二十一日の二日間、蓬田中学校を会場に村民祭が開かれました。
今年のテーマは「実（みのり）」。
冷害続きの稲作も今年は三年ぶりの収穫とあって、村民祭イコール「秋の収穫祭」という雰囲気でした。
体育館では小・中・高校生の青少年の主張と成人の意見発表、各部落自作の演劇、初出場の婦

人コーラスの発表がありました。教室には子供たちの絵や習字、婦人の手工芸を展示。今年から設けた行政コーナーでは、役場の課長が行政に対する住民の注文を聞きました。各部落、各団体が力を合わせて取り組む村民祭は、活力ある地域づくりにつながる住民総参加の場です。





青少年の主張

青少年育成逢田村民会議で
は、十一月二十一日の村民祭
で、青少年の主張大会を行い
ました。今回はその中から、
三人の発表を紹介します。

青少年をとりまく社会を、
高校生の目・中学生の目・小
学生の目と実際の体験でとら
えた実感のこもった内容です。

高校に入学してまもなく、私
の家に一通の手紙が届いていま
した。表に中央公民館と書いて



ふるさと
運動に
参加して

飯田明子
青森西高校1年

あったので、「アレッ？」と思
い中を開けたら、「ふるさと運
動」開催の説明会でした。

ふるさと運動とは、村内の高
校生を対象にした事業で、住み
よい村づくりと、高校生同志の
仲間意識を育てることを目的と
したものです。

私はこれに、興味半分、不安
半分で申し込むことに決めまし
た。もちろん友だちも誘ってで
ず。

第一回めの集会は、部活動を
休んで出席しました。全員集ま
ったところで話し合いに入りま
したが、参加者はたった十数人
しかいないのです。きつとみん
な、手紙をチラッと見ただけで、
捨ててしまったのでしょうか。私
はこれでやっていけないのかと考
えました。少人数でもそれな

りにやっつけていけそうです。

私たちの話し合いもはずみ、
まず最初の行事は十二湖のキャ
ンプに決まりました。キャンプの
前日、参加する女子五人で、
キャンプに必要な材料を買いま
した。私は限られた予算での買
い物のむずかしさを知りました。
その夜は、明日のことで頭がい
っぱいになり、なかなか寝つか
れませんでした。

目が覚めると外は雨。少しゆ
ううつ。雨が止んでくれること
を祈り、迎えにきた公民館車に
乗りました。約二時間で待ちに
待った十二湖に到着です。

部屋割りを決めたと、十二
湖を散策しました。青池、長池
いろんな池があります。中でも
青池は、その名の通りとても青
く、吸い込まれそうなほどし

た。

バンガローに戻り、夕飯のし
たくです。メニューはカレー。
じゃがいもが黒くても気にせず
に、みんなおいしそうに食べま
した。夜はキャンプファイヤー
です。雨降りのあとなので、な
かなか火がつかず、たき火みた
いにチロチロ燃えました。でも
その火は私たちの気持ちを静め
てくれました。みんなで自己紹
介、レクリエーション、花火を
しました。いつもと同じ花火で
も、この日の花火はとてきれ
いでした。

私はこのキャンプに参加して
得たものがあります。今まで同
じ村内にいても全然話しをしな
かった人と友だちになれたこと
です。私は宝物が一つ増えたよ
うに感じました。それに十二湖

の美しい自然も見ることができ
ました。

ふるさと運動に参加して、自
分なりに感じていることがあり
ます。それは、休日をとてても有
意義に過ごせることです。部活
動をやっている私にとって、休
日は何もせず、ただ寝ているだ
けです。しかし、ふるさと運動
に参加してからは違いました。
この運動を通してプラスになっ
たことがたくさんあります。私
は三年間、ずっと続けたいと考
えています。

これからの行事として、老人
ホームの訪問、クリスマス会が
計画されています。これからも
がんばります。

母子家庭。どこにでもあり、
よく耳にする一つの言葉ですが

私にとっては全身にしみついて
いる言葉です。それは幼い時に
父を亡くして、母と二人だけの

母子家庭だからです。

働き者の母は、私を何不自由
なく育ててくれましたが、母の
苦勞もたいへんなものでした。
そのころの私は、まだ幼かった

せいか、父のいないことに何の
抵抗もなく、母と二人家族があ
たりまえのように思っていました。
た。

小学校に入り、初めて父親参

観日があったとき、「お父さん
が学校に来るんだ。」と、みん
なが喜んでるのを見て、私は
ひげめを感じました。それ以来、
父のいないことが大きな負担と

なり、学校に行くのがいやにな
りました。

当日あれこれ母に慰められて
やっと学校に行った日の気持ち
は、今でも忘れることができま

せん。今考えてみると、父を知らずに育った私は、そのとき初

母子家庭 だからこそ



逢田中学校3年 加賀美 淳子

めて父親の存在がわかったので

それからの私は、自分ばかりでなく、他にも父や母のいない人がたくさんいて、その人たちも私以上に苦しんだり悩んだり、つらいめにあつてもがんばって生きていくことを少しずつ理解できるようになりました。

中学生になつて「非行」という言葉を知りました。新聞を見ると、高校生よりも中学生の非行が多く、しかも片親の家庭に多いということでした。そんな記事を見るたびに、母は口ぐせのように言うのです。「世間では何か悪いことをすれば片親がいないからと言ふし、母子家庭だからこそしつかりした強い心を

持つて、人に迷惑をかけないようにならなければいけないんだよ」と。

私も母の話を聞きながら、なぜ片親の家庭に非行問題が多いのか考えてみました。

非行の原因の一つは、さびしさで、片親ということでは世間から冷たい目で見られているという気持ちがあるからだと思ひます。自分の経験を思い出してみると、母が働きに出てだれもいない家に帰つたときは、心細くて「こんなとき、父がいてくれたらなあ。」と、さびしくてたまらないこともありました。

「欲しい物があつても、何も買ってもらえないんだつてな。」とか、「いろいろな言つて私をいじめのです。私も何か言い返してやりたかつたのですが、あとで何を言われるかわからないので、がまんしました。」
こんな小さなできごとでも、何回が続けば、がまんが不満になり、しだいにひねくれていくのが自分でもわかつていました。こうしたやり場のない気持ちが逃げ道をさがして、非行の道に迷うのです。私たちにとって、非行の道は広くて通りやすいのです。

世間でも何か起きたとき、ろくに訳も聞かず片親だからと決めつけてしまふように感じます。もう少し私たちの気持ちを理解してくれたら、非行の道も少しは狭くなると思ひます。

「私自身、父がいないことをあまり意識しすぎているのかもありません。」母が言うように母子家庭だからこそしつかりしない、片親の家庭に非行が多いと言われないために、まぢがった道に進まず、これからの人生に精いっぱいぶつかつていこうと思つています。

青森帰りのとき、見知らぬおばあちゃんがつかれてみるみたいでかわいそうなので、席をゆすつてあげました。そのおばあちゃんは、七十五、六歳あたりでした。背中に何か入っている箱を三つ、四つせおつていました。なんかおもしろいな感じでした。

な。親切をしてもらつた人もうれしいうらやましい。これはすこしいことだ。」と思ひました。

今度は、わたしが汽車の席にすわれませんでした。あまりにもつかれていたので、こしをおろして新聞紙の上にするりました。妹は母といっしょに立っていました。すると、見知らぬお兄さんが「どうぞ」と言つて席をゆすつてくれました。わたしたちは、「ありがとう。」と言つてすわりました。席をゆすつてくれたお兄さんは気持ちよか

ありがとう の一言



逢田小学校4年 古川 恵美子

つたと思ひます。親切をしてあげたんですもの。わたしも親切をしてもらつてうれしかつたです。

この二回とも、わたしはとてうれしい、いい気持ちを味わいました。たつた一言の「ありがとう」という言葉で……。この他に、にたようなことは、ありませんでしたか。

自分のできるほんの小さなことをやつて、そしてこんなにもいい気分になれるなら、こんないいことはありません。わたしはこれからも、できるだけ自分

にもできる小さな親切をしてやりたいと思ひます。そしてこのいい気分を、逢田村の人たちがみんな味わえるように、まず学校の中から広げていきたいと思ひます。

思
り
三年 坂本えり



社会福祉協議会は

地域福祉推進の担い手です

人間は古来から、他とかわるることによって社会をつくり、文化を育ててきました。ところが、最近是他への思いやりの気持ちが薄れ、自己中

心の生活をする傾向が色濃くなっています。いま、私たち一人ひとりが描く願い―それはだれもが自立し、家族や地域の人たちに



……えがおの広がる地域づくり……

囲まれて幸せに暮らしている社会です。

だれでも一人では生きられないのだという共同意識と、自分が生活している社会をより豊かにしていこうという連帯感で、進んで福祉活動に参加し、自分が持っている力を社会のために役立てて欲しいものです。

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、一定の地域社会の中で広く社会福祉事業に関係している人や、福祉に関心を持っている人が集まっています。そして、解決しなければならぬ社会福祉問題について調査、協議を重ね、地域の実情に応じた対策を立てて実行、解決にあたる民間の自主的な組織です。

協議会のはたらき

社会福祉協議会は、地域の福祉に欠ける状態を改善し、生活の向上をはかるため、次のようなはたらきをしています。

- ①豊かな明るい地域づくり
- 次の福祉団体への援助協力をお願いします。

身体障害者福祉会・母子福祉会・老人クラブ連合会・手をつなぐ親の会
共同募金蓬田村分会など

58年2月1日から
70歳以上は
老人保健で

昭和五十八年二月一日から老人保健法が施行され、七十歳寝たきりの人は六十五歳以上のすべてのお年寄りは、新しい制度でお医者さんにかかることになりました。

現在、どのような医療保険（国民健康保険、職場の健康保険、公務員の共済組合、船員保険、日雇健康保険）に被保険者あるいは扶養家族として加入しているようとも、七十歳（寝たきりの人は六十五歳）になれば、今までの医療保険から切り離され、老人保健でお医者さんにかかることとなります。

ただし、今まで加入していた医療保険の被保険者あるいは扶養家族としての資格はそのまま残され、医療以外の給付（たとえば葬祭費など）は、今まで加入していた保険から支払われます。

健康手帳を交付

老人保健による医療は、七十歳の誕生日の属する月の翌月から開始されます。ただし誕生日が月の初日の場合は、その月から開始されます。

七十歳になったら、保険証を持って役場民生課においでください。役場からは、老人保健で医療を受けられる資格証明書として、「健康手帳」が交付されます。これからはこの健康手帳と保険証を病院の窓口に出して診療をうけます。これは健康手帳で受診資格を、保険証でどの医療保険の加入者であるかを明らかにするためです。

すでに七十歳以上の方への健康手帳の交付は、一月下旬の予定です。後日回覧板で通知します。

外来・一か月四百円

外来で診療をうける場合は、一つの医療機関（病院、診療所）に一月四百円の一部負担金を最初の診療の日に支払います。これは毎月支払うこととなります。

一か月とは月を単位に計算し、月の一日から終わりの日までです。したがって、月の終わりの日に受診し、翌日の一日にも受診した場合は、前の日も次の日も、それぞれ四百円払わなければならないりません。

一つの医療機関とは、たとえば一か月の間に、胃が悪くて内科の病院にかかり、眼が悪くて



店先に手製の防犯ポスター

- 社会福祉大会への参加協力
- ボランティア活動のすすめ
- ② 生活を守り、たすけあいま
- 世帯更生資金の貸付
- たすけあい資金の貸付
- 心配ごと相談所の開設
- 歳末たすけあい運動の推進
- 老人ホーム・その他施設の慰問
- 被災者への援護
- ③ 子どもたちの健全育成をめ
- 青少年育成活動と協力

村社協が法人になります

昭和二十九年七月に、村内社会福祉関係者が中心になって発足した村社協は、昭和五十七年十二月中旬に予定されている厚生大臣の認可を待つて法人になります。名称も、社会福祉法人蓬田村社会福祉協議会になります。

法人化されると、独立した事務所を持ち、福祉活動専門員という専任の職員が置かれ、一段ときめの細やかな福祉活動を推進することになります。

◎組織の構成メンバー

- 部落代表
- 民生委員
- 身障福祉会代表
- 母子福祉会代表
- 手をつなぐ親の会代表
- 老人クラブ代表
- 村・教委・議会代表
- 婦人会代表
- 青年団体代表
- 日赤協賛会代表
- 学識経験者

十一月十二日に、商工会婦人部と連合婦人会では、青少年の健全育成を目指して、万引防止”を呼びかける手製のポスターをつくりました。

青少年の非行中、最も多いのが万引行為ということで、このポスターを村内の全商店に掲示しました。心の小さなゆるみにストッパをかけるかのように、ポスターには「あなたの姿を、だれかが見ています」と書かれています。

忘れないで…公給領収証

十二月から新年にかけて、忘年会、クリスマス、新年会と、外で食事をしたり、お酒を飲んだりする機会が多くなります。

みなさんが家庭以外の場所でする飲食や宿泊にかかる税金を料理飲食等消費税といいますが、飲食や宿泊料金などの一〇%にあたる額が、この税金としてお店の経営者を通じて県へ納められますが、この際に公給領収証が発行されます。

公給領収証には料金の明細が記録されていて、会計上のトラブルが起きないようにくふうされています。必ず受け取りましょう。

☑ 納める額

- バー、キャバレーなど 飲食料金、サービス料などの一〇%。
- レストラン・すし屋など 一人一回の料金が免税点(二千五百円)を超えたととき料金の一〇%。
- 旅館・ホテルなど 一人一泊二食の料金が免税点(五千円)を超えたととき料金から二千円差し引いた残りの一〇%。

これらの税金は、経営者が毎月分をまとめて翌月の末日までに申告して納めます。

眼科の病院にかかったような場合、病院、診療所が変わることに、一か月四百円支払います。

総合病院は、各診療科を一つの医療機関として取り扱い、各診療科ごとにか月四百円支払います。ただし、医師の指示のあった場合は、複数の診療科を受診しても四百円です。

入院・一日三百円

入院の場合は、一日三百円の一部負担金を二か月間支払います。(ただし、健康保険や共済組合の被保険者本人が入院した場合は五十日間)

一部負担金を支払う期間の二か月間とは、入院した日から、入院した日の翌々月の、入院した日の前の日までのことです。たとえば四月六日に入院すると、翌々月の入院した日の前日、つまり六月五日までということになります。

その間、一日三百円の一部負担金を支払うことになりました。その後は、何日入院していても支払う必要はありません。いったん退院して再度入院したような場合、再入院した日から二か月間、また一部負担金を支払います。



談話室

アイデア いっぱい 婦人コーラス



ヤング
メッセージ
No.28
坂本 祝子
中沢

「婦人コーラス」最初の発表会を終えて、ホッといたしました。その後でいただいたおそばのおいしかったこと。村民祭会場にいた大勢のみなさまの前で、合唱初参加の私には何となく晴れがましく感じました。かなり緊張もし、指先が滑ったりの伴奏でしたが、中学校の池田教頭先生の

よどみない指揮と誘導で、舞台上に勢ぞろいしたお母様方は、貫禄じゅうぶん、実力発揮で、美しく歌いあげてくださいました。ほんとうにホッとしましたね。お疲れさまでした。舞台衣装も、優雅なロングスカートで、とてもご主人のワイシャツ・ふろしき利用の衣装とは思えない、落ち着い

た中にも明るいアイデア衣装でした。古い物の利用に工夫をこらした「節約の心構え」の発表をも伴った合唱であり、感服一入、生涯の語り草になりましょう。

大きな声で楽しく歌うことは、楽しくスポーツするのと同じくストレス解消にもなり、健康上たいへんよいと言われています。スポーツは無理と敬遠されている方でも、一人で歌うことの苦手な方でも、合唱となれば不思議とできるものです。

でも、家庭にあつては、一人大きな声で歌うことも少ないでしょうが、「婦人コーラス」であれば、みなさん声を合わせての合唱は楽しさも倍加。終わった後のすがすがしさは、次回の練習日にも、貴重な時間をヤリクリして出席しよう、はりきっておいでのようすが感じられます。

このたびは、「蓬田村婦人コーラス教室」に参加させていただきまして、若輩未熟な私で恐縮ですが、人生経験豊かなお母さま方と一緒に、心強い限り。これも私の勉強の場として、みなさまのあとについて歩みたいと思います。よろしくご指導のほど、お願いします。

折々の歌

案じつつかけたる電話に娘の出でて
婚家の姓を さらりと言へり

亡父に似しはぶきひとつひびかせて
弟よりの 電話切れたり

かけ終へて言葉足らざる悔のあり
電話の余韻 しばらく去らず

東風吹けば 二年続きし冷害の
まざまざ 頭ちて身のしまりくる

夜すがらの雨の晴れたる晨にて
はしり穂出し稲田見まわる

低温に孕みし峽の早稲の穂よ
不稔あるらし苛立つ暮る

(以上三首・吉崎慶次郎作)

**とっちゃん
元気ですか**
出稼ぎ文集『みずどり』より

働き者の父
蓬田中一年・古川みゆき

季節ごとにいろいろな行事があります。そのとき、出稼ぎに行っている父が帰ってきます。お正月、田植え、お盆、稲刈り、のときに帰るのです。

父はお正月に帰ると家の前の雪かきをして、お盆休みには屋根のペンキぬりをします。それはもう働き者で、人の倍以上働く気です。家にもいてもだまって座っていることはめったにありません。

帰ってくると母との口げんかがあります。私は知らんふりをします。でもうるさいのでやめてほしいです。こんな父がふだん家にないと、ほんとうはさびしいです。

うちは五人家族で、父だけで

なく兄も横浜の方へ行っているので、けんか相手がいなくてさびしいです。実際家族と離れて暮らしてみると、半年間ぐらいは家庭がもの足りなくなってきた気がします。

でも出稼ぎに行くのは、子供のため、生活を守るために行くのです。だから無理に『出稼ぎに行くのはやめてください。』なんてことはできないのです。帰ってくるときは食べるものを買ってきますが、今度は食べるものでなく、別なおみやげが欲しいです。これからも体に気をつけて元気に働いてください。

オヤジ
蓬田中三年・越田盛仁

ふだんのオヤジは、酒をまくらってばかりの飲んべえだけれども、家にないとなんかしくくりこない感じで、家の中がまとまらない。でオヤジがいれば、じやまだなあと思う。でもなんか、いたほうがいいなあ。

今ごろオヤジ働いているんだ。おれもやったるぜ！てな気になる。『オヤジ元気だべが。けがしてねべが。酒あんまし飲んでいねべが。』と気になる。

でもこっちゃん仕事かねえし、あつちへ行くしかならんどう。おれは、こんな思いをしているからこそ、自分はピツとしなけ

たまには電話を
蓬田中一年・佐井幸子

お父さん元気ですか。私たちが家族はみんな元気です。お父さんは大人だけどやっばりさびしいときがあると思います。たまには手紙でも電話でもいいからよこしてください。

私は勉強と部活動の両立でたいへんですが、どちらもがんばっています。もうすぐ模擬テストや中間テストが次々にありますが、自分なりにがんばります。家のみんなもいつも元気で働いています。私が大人になって働くまで養ってください。みんな働いているのに、私だけなんにもしないで遊んでいるようなことはないです。休みの日とかは手伝いをします。だからこれからは手紙に気をつけて働いてください。



11月27日、中沢部落の山口竹松さんの定置網に『マンボオ』が捕獲されました。山口さんの定置網は沖合い3kmの位置ですが、稲作同様焼干し用のイワシは不漁続きです。そんなところへマンボウの珍入。体長は約1m、重さ50kg。2人がかりでやっと引き揚げました。山口さんの話では、マンボオは昨年9月にも獲れ、近年では3回になるそうです。数日前にも体長1.3mの大耳イカ2匹が網に入り、変な漁続きだと驚いています。

マンボオの体は卵型で側扁し、尾はなく後部は切られて頭ばかりに見えます。体の上下にヒレがあり、皮膚は厚く肌ざわりはザラザラ、ひょうきんな顔形です。図鑑によると〈フグ目・マンボオ亜目・マンボオ科〉に属し、北海道以南ほとんど全世界の海に生息。外洋の中層にすみ、波の静かなとき海表に浮かぶ。主にクラゲ類を食べ、上下の背ビレ、尾ビレで泳ぐ。全長は4mにもなるそうです。

『マンボオ』ひょっこり陸奥湾へ

戸籍の窓



(蓬田村の人口：4,486人)

10月・11月受付分

◎お誕生おめでとうございます

- 坂本 篤俊 (清範・長男)
- 畠山 恵里那 (喜美男・長女)
- 相馬 つばみ (憲久・長女)
- 藤田 孟 (勝範・長男)
- 柿崎 砂都子 (勝博・長女)
- 森 久美子 (幹夫・2女)
- 森 晶子 (正則・長女)
- 稲葉 翔 (年衛・長男)
- 村上 隆史 (吉太郎・長男)
- 森 義幸 (義正・長男)
- 八戸 瑠美子 (廣・長女)
- 川崎 多佳子 (智幸・2女)
- 八戸 俊輔 (弘樹・長男)
- 森 環奈 (志郎・2女)
- 津島 潤 (敬光・長男)
- 佐井 邦総 (良百生・2男)
- 村上 早雅 (新吉・2男)
- 廣田 渉 (輝明・長男)

◎ご結婚おめでとうございます

- 稲葉 寿 (高根)
- 石戸 靖子 (青森市)
- 田畑 美智義 (長科)
- 玉井 康子 (富山県)
- 三上 京治 (青森市)
- 坂本 りり子 (長科)
- 小田島 廣光 (岩手県)
- 相内 郷子 (郷沢)
- 藤本 伸明 (長科)
- 藤本 智代子 (長科)
- 大高 壽雄 (阿弥陀川)
- 千田 明美 (岩手県)
- 小山内 定男 (蓬田)
- 根本 玲子 (福島県)
- 川内 浩 (阿弥陀川)
- 本荘 陽子 (市浦村)
- 後藤 安正 (東京都)
- 張間 法子 (長科)
- 越田 正夫 (瀬辺地)
- 鈴木 真理 (東京都)
- 稲葉 勇 (高根)
- 西田 裕子 (青森市)
- 松本 淳司 (長科)
- 坂本 律子 (中沢)
- 豊岡 博司 (阿弥陀川)
- 高村 ひとみ (青森市)
- 森 秀夫 (阿弥陀川)
- 石田 あつ子 (蟹田町)

玉松公衆浴場を借りました。

蓬田村青年団体連絡協議会の約百人のメンバーは、東郡を会場に開催する昭和五十八年度青森県青年大会を目前にして活動中です。

青年団の主な事業は、廃品回収、交通安全駅伝大会、ふれあいの集い、村民祭参加などいろいろあります。特に廃品回収は、県青年大会の負担金づくりを目標にした結果、村民の皆さまの協力で負担金を完納できました。現在蓬青協では、役場から玉松公衆浴場の休息室を借りて事務局にしています。県青年大会に向けて、今年は一段と忙しくなりそうです。青年団活動に興味ある方は、気軽に立ち寄りください。

玉松公衆浴場を借りました。

蓬青協

(おいしいお米料理)

ライス揚げボール

●作り方

- ①レーズン・パセリはみじん切りにしておく。
- ②ごはんは軽くすりつぶし①、砂糖、塩、カレー粉、小麦粉を加えて、よく混ぜあわせる。
- ③手を水でぬらしながら、小さな玉に丸めて、白ごまをまぶす。
- ④③を油でカラリと揚げる。

●材 料(5人分)

ごはん	カップ3
小麦粉	カップ $\frac{1}{2}$
レーズン	30g
パセリ	15g
カレー粉	小さじ1
砂糖	大きじ3
塩	少々
白ごま	カップ $\frac{1}{2}$
揚げ油	適量



熱いうちにいただくと、ごまの香りが香ばしいお菓子です。



あとなぎ

村の植物写真集をつくりたいのだと夢を抱く人。それにはまず植物の分布図づくりが先だと乗りだす人。外は雪。大いに語り合えば、夢も“実現”へと近寄ってくる。

行事案内

- 1月6日(木) 村民書き初め大会
- 会場・蓬田中体育館
- 1月11日(日) 少年スキー教室
- 会場・雲谷村民スキー教室
- 2月20日 子供会・母親クラブ雪上大会
- 会場・村営牧場
- 2月27日 村民歩くスキー教室
- 会場・総合グラウンド

◎お悔やみ申し上げます

- 坂本 七雄 (中沢・75歳)
- 森 尉 (阿弥陀川・47歳)
- 吉田 隼子 (中沢・74歳)
- 宮田 トクエ (蓬田・57歳)
- 森 勝義 (阿弥陀川・59歳)
- 八戸 す乃 (阿弥陀川・74歳)
- 高田 なつ (郷沢・90歳)
- 大宮 つる (郷沢・76歳)

- (田中美津雄 (蓬田)
- (工藤一四子 (青森市)
- (佐藤 健一 (青森市)
- (吉田 明子 (中沢)
- (小鹿 正明 (長科)
- (木村 友子 (青森市)
- (古川 多美雄 (阿弥陀川)
- (蓮沼 シヅエ (東京都)
- (稲葉 貢 (高根)
- (木戸 喜恵子 (瀬辺地)